

平成27年12月8日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所 属：西部農林振興センター

氏 名：森 田 壮 志

研修先：特定非営利活動法人

出雲スポーツ振興 21

1. 研修の日時

日 時	行事名	場 所	業務概要
9月4日(金) 9:00～17:00	法人の説明	出雲健康公園	ガイダンス
	出雲健康公園管理作業	出雲健康公園	施設巡回業務等
	浜山公園管理作業	浜山公園	施設巡回業務等
	クラブ21/浜山スポーツ教室	出雲体育館	教室の体験及び見学
10月9日(金) 8:30～15:00	大学駅伝	出雲健康公園 他	会場設営
10月10日(土) 7:45～13:00	小学生駅伝	出雲市駅周辺	運営補助
10月12日(月) 8:00～19:00	大学駅伝	出雲健康公園 他	運営補助、会場撤去
10月17日(土) 8:00～17:00	神戸川川くんだり	神戸川	運営補助
10月18日(日) 6:30～17:00	スポレク祭運動会	出雲健康公園	運営補助
11月8日(日) 7:00～18:00	たびーら出雲バイクツーリズム	雲南市内 出雲市内	運営補助
11月14日(土) 13:00～17:00	スポレク祭駅伝カーニバル	浜山公園	会場設営
11月15日(日) 6:30～16:00	スポレク祭駅伝カーニバル	浜山公園	運営補助
11月23日(月) 8:00～18:00	和田毅杯少年野球大会	出雲健康公園	運営補助

2. 研修の内容

①法人の概要

- ・名称 特定非営利活動法人 出雲スポーツ振興21
- ・設立 平成12年3月24日
- ・所在地 島根県出雲市矢野町999番地
- ・代表者 理事長 黒目俊策
- ・職員 48名
- ・事業内容 (1) 出雲健康公園、県立浜山公園等の島根県及び出雲市から指定を受けた施設の管理運営と有効活用 (※全11施設)
(2) 出雲市体育協会等のスポーツ振興団体の事務局業務
(3) スポーツ振興団体及び市民が行うスポーツ活動等の支援・協力
(4) 総合型地域スポーツクラブの設立・育成 (※市内5クラブ)
(5) 地域活性化事業、スポーツ教室開催事業等の自主事業 など

②第8回神在月・出雲小学生駅伝大会

この大会は、出雲駅伝の第20回大会を記念して行われるようになった、小学生を対象とした駅伝大会で、出雲市内のチームのみならず、市外からの参加もあります。コースは、出雲駅前のかにびき中央通りで行われ、同日に開催されている「2015夢フェスタ in いずも」というイベントの歩行者天国を活用しており、沿道からの声援も多く、非常に盛り上がりのある大会でした。

この大会では、実況補助業務を担当しました。主な内容としては、各チームの順位やタイム等を記録し、実況者に伝えるという業務になります。状況が刻々と変化していくので大変な業務でしたが、レースの雰囲気は身近に感じられ、とても面白い業務でした。

③第27回出雲全日本大学選抜駅伝競走

言わずと知れた日本3大駅伝の一角を担う大会です。他の2つの大会と比べて、各区間の距離が短く、スピーディなレースが展開されることが特徴です。昨年度が台風により中止となったため、私自身としても開催されることが非常に楽しみでした。

この大会では、運営補助業務を担当しました。主な内容としては、各種会場の設営及び撤去、中継所の設営になります。やはり、これだけの規模の大会となると、業務量も多く大変でしたが、毎年の中継を見ている大会ということもあり、貴重な経験となりました。

④川くんだり in かんどがわ&カヌー体験会

出雲市のクラブリンクいずも(総合型スポーツクラブ)が主催するイベントで、地域住民が運動やスポーツを身近なものと感じ、親しみを持ってもらうことを目的としたイベントの一つです。当日は、風が若干吹いており、ベストコンディションではありませんでしたが、子供からお年寄り、初心者から経験者まで、多くの方がそれぞれ楽しんでカヌーを漕いでいました。

このイベントでは、会場の設営・撤去を担当しました。

⑤第16回出雲支部総合スポーツレクリエーション祭地区対抗体育祭

出雲支部スポーツレクリエーション祭（スポレク祭）とは、出雲支部の各自治会が年間を通して様々なスポーツで競い合い、各競技の成績に応じて与えられるポイントを積み重ね、総合優勝を目指すというイベントです。その中で、この体育祭は1年間を締めくくる重要な大会です。どの自治会も日頃の練習の成果を存分に発揮されており、最終種目まで順位が確定しないという、大変な熱戦が繰り広げられました。

この大会では、運営補助業務を担当しました。主な内容としては、開・閉会式の会場設営及び撤去、競技用具の搬入・撤去になります。

⑥たびーら縁結びライド in 出雲

本イベントは、女性をターゲットとしたサイクリングイベントで、スポーツバイクで出雲大社、稲佐の浜などの出雲市内の観光名所を巡るという内容となっています。また、各休憩所ではご当地スイーツ&グルメを準備しており、女性の方に楽しんで頂ける工夫がされています。「たびーら」とは、実行委員の一角である株式会社 日本旅行の女子旅応援プロジェクトのことで、サイクリングにとどまらず、様々な女子旅を全国で企画・提案されています。全国各地からの参加がありましたが、当日は、残念ながら雨天での開催となりました。参加者の反応が気になりましたが、「雨の中でも豊かな自然、魅力ある観光名所があることが分かったので、次回もぜひ来たい」という声が多数あったことが嬉しかったです。

このイベントでは、写真撮影を担当し、私自身もスポーツバイクに乗り、参加者と共に出雲市内を巡り、その様子を撮影しました。前述したとおり、雨の中でのサイクリングだったので非常に大変でしたが、参加者の楽しそうな姿（主に休憩所）を見ることができて良かったです。

⑦第17回出雲支部総合スポーツレクリエーション祭駅伝大会 兼 第49回地区対抗駅伝カーニバル

前述のスポレク祭のイベントの一つで、こちらはスポレク祭の始まりを飾る大会となります。県立浜山公園内を走るコースとなっており、白熱したレースが展開されました。

この大会では、運営補助業務を担当しました。主な内容としては、各種会場の設営・撤去、写真撮影になります。動いている被写体を撮影するのに大分苦戦しましたが、カメラの性能のおかげで何とか乗り切ることが出来ました。

⑧第11回和田毅杯少年野球大会

島根県出雲市出身で福岡ソフトバンクホークス所属の和田毅選手がスポンサーとなっている少年野球大会です。島根県内の各地区の予選を勝ち抜いたチームが本戦である本大会に出場できます。各地区の代表同士での試合であることはもちろんのこと、和田選手が会場で観戦されていることもあってか、多くの試合が均衡した好ゲームでした。

この大会では、ボールボーイ等の補助員、会場の撤去を担当しました。私自身も野球をしていたことがあり、白熱した好ゲームを間近で観れて面白かったです。

3. 研修の感想

スポーツが好きという理由で研修先を選びましたが、想像以上の経験をさせて頂きました。普段からスポーツ関係のイベントに参加しており、運営の大変さもある程度理解していたつもりでしたが、実際にその立場になってみると自分の認識の甘さを痛感しました。その中でも、運営中、常に状況が変化する中で、職員の皆様は冷静に、また臨機応変に対応されており、その様子に関心しつつ、自分も見習わなければ、と感じました。

また、こういったイベントには地域の方々の協力が不可欠ということも改めて認識しました。今まで自分は、競技側としての参加が多かったですが、これを機に運営側としての参加もしてみたいと思います。

10日間という短い期間でしたが、貴重な経験をさせて頂いた「出雲スポーツ振興21」の職員の皆様には大変感謝しています。来年度も研修を受け入れるということを知っているのでも、スポーツが好きな方、イベントの運営を経験してみたい方は、ぜひ応募してみてください。

4. 研修の様子



2015.10.12 出雲駅伝



2015.11.8 たびーら縁結びライド



2015.10.18 スポレク祭体育祭



2015.11.23 和田毅杯少年野球大会